

本試験で 10 点UP！ 模試の上手な受け方セミナー

担当 TAC新宿校担任 山下

1 模試三原則

- ①模試でたくさん失敗せよ！
- ②模試の後には2回復習せよ！
- ③本試験に向けて模試を位置づけせよ！

①模試でたくさん失敗せよ！

⇒本試験で失敗しないために、自分が犯しやすいミスを集積させる

ex. 数的処理でできもしない問題に拘ってしまい時間をなくした
解いていく順番を間違えた・時間配分を間違えた
集中力を失いミスを連発した

②模試の後には2回復習せよ！

⇒模試終了直後の復習・・・本来であれば解けるはずの問題を洗い出して復習

結果受け取り後の復習・・・自分が間違えた問題のうち、正解率の高いものにつ
つき、自分は解けないものかを検証する

③本試験に向けて模試を位置づけせよ！

⇒自分の合格スケジュールを立てて、その中に模試を位置づけする

模試を自己目的化しない

2 模試の位置づけ ～達成度に併せた模試の位置づけ～

A 平成 22 年以内に**法律・経済**が一通り終わった人・再受験の人

チャレンジ模試

⇒受験生内部における自分の位置づけを把握する

⇒**法律・経済**でメンテナンスの必要な部分の把握

⇒年明けから始めた**記憶系科目**(政治系・教養の知識科目)の勉強法がうまく行っているのかをチェック

※再受験の人

⇒昨年できなかったものに手が届いているのかをチェックする

公開模試

⇒志望先における自分の位置づけを把握する

⇒**記憶系科目**のメンテナンスの必要な部分の把握

B 平成 23 年 1 月末までに**法律・経済**が一通り終わった人

チャレンジ模試

⇒**法律・経済・数的処理**の受験生内部における位置づけを把握する

→正答率の高い問題を正解しているかどうかのチェック

記憶系科目は自分がやったところが解けているのか、だけをチェックする

公開模試

⇒**法律・経済**でメンテナンスの必要な部分の把握

⇒2 月から始めた**記憶系科目**(政治系・教養の知識科目)の勉強法がうまく行っているのかをチェック

C 平成 23 年 1 月末までに**法律・経済**が一通り終わっていない人

チャレンジ模試

⇒**法律・経済**で自分が終わらせた科目ができているかどうかをチェックする

→自分なりの勉強法が確立できているかどうかをチェックする

記憶系科目はできなくて当然、と考えてよい

公開模試

⇒**法律・経済・数的処理**の受験生内部における位置づけを把握する

→正答率の高い問題を正解しているかどうかのチェック

⇒**記憶系科目**は自分がやったところが解けているのか、だけをチェックする

×模試に併せて急仕上げてその科目だけを勉強する